

2017年 4月 3日

## 2017年度 入社式を実施

トヨタ車体精工株式会社（本社：愛知県高浜市 取締役社長：高橋 理）は、4月3日 本社本館において、新入社員24人（事務職5人、技術職5人、技能職14人）の入社式を行いました。入社式での社長あいさつ（要旨）は、以下のとおりです。

### 社長あいさつ（要旨）

新入社員のみなさん、入社おめでとうございます。本日ここに、総勢24人のみなさんを、迎えることができ本当にうれしく思います。

当社は、親会社から独立して25年、トヨタ車体精工として新卒採用を始めて13年になります。これまで会社運営を親会社の出向者に頼っていたものを、自前化、自立化の早期実現を目指しています。その為には、何よりも若い力を必要としています。みなさんには、将来、当社をリードする人財として活躍していただきたいと、大いに期待しています。

自動車産業は転換期を迎え、熾烈な競争が本格化しています。トヨタグループも、「グローバル競争」を勝ち抜き、雇用 や日本の「ものづくり」を守るために、様々な努力を積み重ねています。

その中で、当社としては、「開発から生産までスルーでできる世界TOPのシート機能部品メーカー」を目指しています。その実現に向け、「次世代リヤシート機能部品の開発推進」、「国内外での営業活動の強化」、「『もっといいシートづくり』に向けた最適生産技術の開発」、「競争力ある国内工場再構築」、「海外事業の計画的拡大」の5つを積極的に推進していきます。

そこで、新入社員のみなさんへのお願したいことをお伝えします。

みなさんには、仕事の上で若いエネルギーを発揮し、一日も早く、会社や社会のために役に立つ人になることを願っています。その為にはみなさんは自ら努力し、自分の能力を大きく伸ばしてください。積極的に自ら学んでください。また、上司や先輩とコミュニケーションをしっかりと取り、良い所をどんどん吸収してください。そして、自ら考え行動できる人になっていただき、数年後には、当社の活動をリードする人になっていただきたいと期待しています。

最後になりますが、健康と安全には十分留意いただき、仕事やプライベートで、常に「明るく、楽しく、元気良く」行動してください。必ず道は開けます。みなさんの活躍を期待しています。頑張ってください。

以上